

ひの 議会だより

No. 128

令和3年4月

発行/鳥取県日野町議会



日野に生きる 第3回 日野町猟友会 ～心は今も少年王者～

裏表紙に記事を掲載しています。

主な内容

- ・ 令和3年 新年度予算（質疑・討論・採決）P2～4
- ・ 臨時議会・補正予算条例改正P5～6
- ・ 全員協議会P7
- ・ 議会常任委員会 / 特別委員会など活動報告P8～9
- ・ 一般質問(6人)P10～15
- ・ 特集 日野町に生きる「日野町猟友会」P16

令和3年
3月定例会
3/4~3/22

令和3年度一般会計予算

子育て支援に 出生祝い金と入学祝い金制度を拡充

主な内容

- 保健・医療・福祉
 - ひの防災福祉コミュニティセンター1の設置 221万円
 - 日野町営交通（バス・タクシー）管理運行 6685万円
 - 社会福祉協議会補助金 12004万円
 - 障がい者支援 1億632万円
 - 日野病院組合負担金 3億6091万円
 - 西部広域行政管理組合負担金 9968万円
- 産業の振興
 - ふるさと納税事業 377万円
 - 特定地域づくり 553万円
 - 特産品支援 825万円
 - 鳥獣被害対策 1310万円
 - 農林振興公社運営費補助金 1517万円
 - 中山間地域等直接支払事業 4770万円
 - 多面的機能支払事業 1536万円
- 教育・子育て
 - 子育て世代支援（出生祝い金等） 436万円
 - 子育て支援 265万円
 - 児童手当 2316万円
 - ひとり親家庭支援 1367万円
 - 病児・病後児保育 444万円
 - 義務教育学校校舎設計 4913万円
 - 日野高校魅力向上 792万円
 - 日野高校双葉寮支援 978万円
 - まちづくり・移住定住
 - 地域おこし協力隊 3482万円
 - 移住定住・空き家対策 1743万円
 - 集落支援 483万円
 - 黒坂駅トイレ改修 450万円
 - チャンネルひの番組制作 2922万円
 - 町道下黒坂線道路改良 1000万円
 - リバーサイドひの管理運営 1291万円

令和3年度 当初予算

区分	本年度当初予算額	前年度当初予算額	前年比	採決	
一般会計	32億6030万円	35億9945万円	△3億3915万円	賛成7・反対2	
特別会計	国民健康保険	4億140万円	4億1585万円	△1445万円	全員賛成
	介護保険	6億2841万円	6億6760万円	△3919万円	全員賛成
	後期高齢者医療保険	5555万円	5597万円	△42万円	全員賛成
	簡易水道	8791万円	7853万円	938万円	全員賛成
	公共下水道事業	9054万円	1億4209万円	△5155万円	全員賛成
	農業集落排水事業	4405万円	4063万円	342万円	全員賛成
計	13億786万円	14億67万円	△9281万円		
合計	45億6813万円	50億13万円	4億3200万円		

主な質疑

特定地域づくり事業協同組合への補助金

議員 組合が払うべき法人税分を町が補助するのですか。

町長 組合の資金が厳しかったため補助する予定でしたが、指摘を受け、法人税分の補助は取りやめました。減額補正します。

旧山陰合同銀行根雨支店

議員 跡地はどうするのですか。

町長 建物保全に予算をつけています。今後、耐震診断をする予定です。

日野高校の双葉寮への補助金

議員 県内生への補助が低いのはなぜですか。県内生の方が地元に残るのでは。

町長 生徒数増加には県外からの入学者増加が重要と考えています。



ひの防災福祉コミュニティセンター

ひの防災福祉コミュニティセンター設置

議員 防災も福祉も他に活動団体があります。急な設置ですが、新たに必要ですか。

課長 それぞれの地域に合った防災の啓発ができます。福祉的観点を持った防災をしてもらいます。

社会福祉協議会への補助金

議員 社会福祉協議会にて不祥事がありました。町の関わり方に問題はありますか。

町長 もっと積極的に関わるべきでした。今後は、補助金の適切な使用についての指導や助言を増やしていきます。

議員 事務局の体制づくりにもっと町は関与すべきでは。

町長 積極的に支援してまいります。

がんばる米づくり農家支援補助金

議員 補助金の条件が3反以上となっていていますが、公平性の問題があるのでは。

町長 面積要件は廃止し、積極的に販売する農家に支援を行ってまいります。

町道下黒坂線の整備

議員 日野町舟場から江府町下安井までの道路整備ですが、全線開通

を指すのですか。

町長 現在、地元集落と話し合いをしていますが、意見を聞き、判断します。江府町との擦り合せもしていきます。

議員 国からの交付金は不確実な予算編成は問題ですが。

課長 決定はしていません。満額出ないときは、起債を使う予定です。

義務教育学校の新校舎建設設計委託料

議員 新校舎建設費用に十分なのは、住民からの希望があれば説明会を開催します。

教育長 町の財源不足が懸念される中で新校舎建設を進めていくのですか。

町長 進めます。財源は工夫、検討していきます。

鵜の池キャンプ場の管理

議員 管理を町外の業者に委託する理由は、町が直営するのは難しいので、適切な事業者が委託されます。町全体の活性化につながります。

課長 ゴミ問題対策は、対応を検討します。



週末を鵜の池キャンプ場で楽しむ家族



討 論

● 反対討論

議員 義務教育学校の新校舎建設の設計に4893万円と多額の予算を上げ、建設費5億円と言われる校舎建設を進めようとしています。本町で令和5年以降に財源不足が懸念されている中で、住民説明が不十分なまま多額の予算をかける建設設計を進めることは認められません。

● 賛成討論

議員 今後の学校教育の礎となる義務教育学校の校舎建設に係る予算。地域交通の充実を図る町営バス・タクシーの体制整備など町民の生活交通の確保となる予算。福祉においては、医療・介護はもとより新たに出生及び入学祝い金などの子育て支援の充実。農業と林業支援として水稻農家への苗

代金支援。林業においては、森林整備基金の活用による林道の整備及び間伐の促進。住民生活に欠かせないごみ処理、上下水道の予算。いずれも町民の皆さんの安心安全の向上の予算となっています。

● 反対討論

議員 まず、同和施策については、年間2000万円近くのお金が投入されることは改善しなくてはなりません。全廃されることこそ大事だと思えます。公正公平な行政を行うことは地方自治の根本であり、現行の有り様は断じて許されません。

次に、町道下黒坂道路整備事業は、事実上、事業は動いています。きつぱりと止めることを決断する時です。当初6億円の予定だった事業費は17億円、18億円と引き上がっています。不要不急の事業展開そのものです。予算計上せず、事業を諦めることを求めます。

採 決

令和3年度一般会計当初予算

賛成 竹永 明文議員、安達 幸博議員、中原 信男議員、松尾 信孝議員、金川 守仁議員、山形 克彦議員、梅林 敏彦議員
反対 佐々木 求議員、中山 法貴議員
賛成多数で可決されました。

特別会計

国民健康保険特別会計

総額4億140万円
主な内容 ○特定健診受診者に商品券を配布
○健康診断受診に関心の低い年齢層を対象に、気軽に受けられるメニューを用意

簡易水道特別会計

総額8791万円
主な内容 ○簡易水道施設の設備保全

公共下水道事業特別会計

総額9054万円
主な内容 ○下水道施設の設備保全

農業集落排水事業特別会計

総額4405万円

主な内容 ○農業集落排水施設の設備保全

令和3年 定例会第2日 3/11

一般会計補正予算

1億1283万円減額

主な内容 ○金持テラスひの葬祭会館の前入居事業者からの設備買取り

後期高齢者医療保険特別会計
総額5555万円
主な内容 ○後期高齢者医療広域連合に納付金支出

介護保険特別会計補正予算

12万2千円減額

主な内容 ○通所予防介護サービス利用による事業費の増加
○事業中止などによる減額 30万8千円 △43万円

簡易水道特別会計補正予算

354万9千円減額

主な内容

○事業費確定による減額 △354万9千円

公共下水道事業特別会計補正予算

1043万9千円減額

主な内容

○事業費確定による減額 △821万2千円

○消費税確定に基づく消費税の減額 △222万7千円

農業集落排水事業特別会計補正予算

127万1千円減額

主な内容

○事業費確定による減額 △127万1千円

建設工事請負変更契約の締結

主な内容

○デジタル防災行政無線施設整備工事費を4072万8千円増額する。(中継基地避雷針工事)

令和3年第3回定例会 (3/11・3/22) 議案採決

Table with columns for '議案' (Proposal), '採決' (Decision), and individual council members (中山法貴, 梅林敏彦, 山形克彦, 金川守仁, 松尾信孝, 中原信男, 安達幸博, 佐々木求, 竹永明文). Rows list various budget and ordinance proposals, with '採決' indicating '可決' (Adopted) or '不採決' (Not Adopted).



令和3年 臨時議会 1月14日

一般会計補正予算

2382万7千円追加

主な内容

○デジタル防災行政無線施設整備工費を、413万8千円増額する。
(変更理由)
災害発生時に情報を的確に発信するために、黒坂支所にも遠隔制御装置を設置し、本部と同様な操作が行えるようにする。

○コロナウイルス対策
1882万円

簡易水道特別会計補正予算

101万2千円追加

主な内容

○下黒坂の取水井水位計修繕工事
101万2千円

建設工事請負変更契約の締結

主な内容

○デジタル防災行政無線施設整備工費を、413万8千円増額する。
(変更理由)
災害発生時に情報を的確に発信するために、黒坂支所にも遠隔制御装置を設置し、本部と同様な操作が行えるようにする。

条例の一部改正

主な内容

○町営バス・タクシー運行に関する条例改正
・町営タクシーの運行を実施するため、条例名称の変更及びタクシーの料金を改定する。



タクシーも町営に

採決

1月14日臨時議会議案	中山法貴	梅林敏彦	山形克彦	金川守仁	松尾信孝	中原信男	安達幸博	佐々木求	竹永明文	採決
建設工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町営バスの管理及び運行に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
簡易水道特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和3年 臨時議会 2月16日

一般会計補正予算

157万9千円追加

主な内容

○新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制確保事業
157万9千円
○生活用水給水施設整備支援事業・本郷岩田地区の給水施設修繕補助金
130万円

○除雪作業委託費追加
614万円

○財政調整基金
△744万円



採決

賛成
竹永 明文議員
佐々木 求議員
安達 幸博議員
中原 信男議員
松尾 信孝議員
金川 守仁議員
山形 克彦議員
梅林 敏彦議員
中山 法貴議員
全員賛成で可決されました。



井戸ポンプ故障で給水車出動(岩田集落)

全員協議会 報告

鳥取西部農協黒坂支所閉館について聞き取り

J A黒坂支所の一年後の閉鎖発表を受け、議会では2月8日全員協議会において平田鳥取西部農協信用部長、入江日野支所長、松本理事をお迎えし、閉鎖後の取り組み体制について説明を受けました。

また、町議会は谷田町長、小谷議長の連名で鳥取西部農協谷本組合長宛に、閉鎖に伴うサービス低下を黒坂支所利用者が受けないよう、相談・取次の機能の維持をお願いする旨の要望書を出いたしました。



鳥取西部農協黒坂支所

全員協議会とは、町政上の重要な問題について検討するために、議員全員が集まって開かれる会議です。

日野町社会福祉協議会をめぐって報道に対する議会の対応

新聞報道で、日野町社会福祉協議会(社協)における給与規定改ざんが明るみに出しました。議会では、事態を重く受け止め、全員協議会や進行中の予算審議において究明することになりました。

まず、2月25日に、前会長の辞任を受けて新たに就任された新会長をお招きして事件の報告を受けました。

さらに、その報告を受けて、町執行部に対して事件の背景と原因の究明を強く求めました。

それまでは社協の所轄は鳥取県であり、調査・監督は県が行うものとのスタンスであった町執行部も、さ



予算の議決を得ず追加工事を実施した件について

昨年11月、下本郷地区の防火水槽設置工事において追加工事の必要性が生じた際、本来なら予算の議決を経て実施しなければならぬにもかかわらず、その工事費が工事完了後に補正予算として上程されました。

これについて議会は、極めて不適切であると指摘しました。町長による事情報告は本3月議会最終日に行われ、工事の重要性和町民の安全確保に鑑み、補正予算を可決しました。

報告の要旨は次の通りです。

調査の結果、工事の進捗に応じた職員間の連絡・報告・協議が不足しており、連携体制が十分ではなかったことが判明しました。

町民、議員の皆様にご心よりお詫びし、今後は職員全員で反省を共有し、厳しく法令遵守に努めてまいります。



委員会活動報告

総務経済

常任委員会

オンライン委員会の実証実験を行いました

地震・豪雨等の災害時や
コロナ等の感染症により、
対面での接触が出来なくな
った場合を想定し、議員が
全員一堂に会さなくても意
思の疎通が図られることを
確認するために、オンライ
ン会議システム（ズーム）
による会議の実証実験を行
いました。

色々と試行錯誤はありま
したが、結果的に全委員が
ズーム上でコミュニケーション
をとることができました。
ただ、現在議員に貸与さ
れているタブレット端末で

は、画面の大きさの関係で
1画面に4人しか映らず、
全参加委員（5名）が一つ
の画面に映ることができな
いことがわかりました。

しかし、各自が家庭で使
用するパソコンの画面では、
委員数を大きく上回る人数
が画面に映るのがわかって
おり、当座の緊急時にはそ
れで対応できるので、致命
的な欠陥とは言えないと判
断します。

今後の課題は、実際の委
員会をズームで行う場合に
は、議会規則などの変更が
必要となります。

また、庁舎3階の議会フ
ロアーでは、Wi-Fiの感
度が極めて弱いことも改め
てわかりました。



議会広報

常任委員会

読みやすい『議会だより』に
取り組んでいます

新年度予算が審議されま
した。

現在はネット情報などで
活字メディアに先行して情
報を得ることができるよう
になりましたが、議会広報
常任委員会としては、歴史
を後世に文書で伝え残す役
割として編集に取り組んで
います。

現在は、鉛筆がパソコン
に替わり、とても便利とな
りましたが、皆様にお届け
して必ず読んでいただけ
る広報でありたいの思いで
心新たに取り組んでいます。
また、スマホでもパソコ
ンでも議会の視聴ができま
す。ぜひ、QRコードを読
み取りご視聴ください。ま
た、新企画「全員協議会報
告」を立ち上げました。

開催日程などは議会事務
局にお問い合わせください。

議会改革

推進特別委員会

全員協議会をTV中
継します

議会活動をより多くの皆
様に視聴していただくため
に、これまで全員協議会を
TV放送することの可否を
検討してまいりましたが、
このたび4月15日に委員会
を開催し、具体的な実行計
画を決定しましたのでご報
告します。



○全員協議会放送に係る決
定項目

- ・テレビ中継は1定例会1
回（年間4回）とする。
- ・中継する全員協議会の会
場は、議場で行うこととす
る。
- ・中継する内容は予算に関
するものに限る。
- ・テレビ中継の開始は令和
3年6月定例会とする。
- ・6月定例会後、今後に向
けて改善点等を検討する。

○今後の委員会活動

- ・新年度当初予算特別委員
会を令和4年度から実施で
きるよう検討する。
- ・議員定数や議員報酬など
についての検討を進める。

令和4年度から当初予算
検討委員会を設置するよう
検討を進めてまいります。
また、議員定数や議員報
酬などについても検討を進
めます。

ご案内

○チャンネルひので議会で
継がご覧いただけます。
一般質問は、議員別に録
画視聴ができます。

下のQRコードをスマー
トフォンやタブレットで読
み取ればご覧いただけます。
ぜひ、お試しください。



過去の放送番組

- 令和3年第2回日野町議会臨時会(2/16)
- 令和3年第3回日野町議会定例会
- 1日目(3/4) 午前 午後
- 2日目(3/11) 午前 補正予算採決
- 3日目(3/16) 一般質問
松尾議員 中原議員 梅林議員
佐々木議員 山形議員 安達議員
- 4日目(3/22) 午前 午後

日野病院組合議会 報告

日野町、江府町、伯耆町
で構成される日野病院組合
の定例議会が2月24日に開
催されました。

日野病院組合議会（議長
は小谷博徳日野町議会議
長）は、日野郡3町の議
会から選出された議員が、日
野病院の事業の議案につ
いて審議・決定をする場です。

議会では令和3年度予算
などが審議されました。病
院事業収入は18億1874
万円、病院事業支出は18億
434万円でした。このう
ち日野町は、運営費負担金
として約3億6091万円
支出することが日野町3月
議会の当初予算で可決され
ております。この負担金は
国からの交付税が充てられ
ています。

なお、日野町の新型コロナ
予防接種はすべて日野病院で
行われます。5月8日から
始まる接種に向けて、日野



病院は医師1名・看護師3
名の体制で準備していま
す。

日野町江府町日南町 衛生施設組合議会報告

日野郡3町で構成される
衛生施設組合の定例議会が
2月22日に開催されました。
衛生施設組合は日野郡3
町のし尿処理施設の管理運
営を担当する組合です。
今議会の議案は次の通り
でした。

議案

- 公告式条例の一部改正
- ・江府町役場が新庁舎に移
転したため住所を変更する。
- し尿処理条例の一部改正
- ・し尿くみ取り料を消費税
込み記載とする。
- 令和2年度会計補正予算
- ・歳入総額1億7947万
2千円について、
総務費 △317千円
衛生費 △175万3千を
それぞれ減額する。
- また、予備費に207万
円を充当する。

○令和3年度会計予算
・総額1億890万円を計
上する。
4議案すべて全員賛成で可
決されました。





松尾 信孝議員

Q 社協不祥事再発防止への取り組みは

A これまで以上に町の関与を深めます

議員 今般の日野町社協の不祥事について、町はもっと早くから関与すべきであったと考えますが。

町長 所轄の鳥取県が調査すべきだと思います。

議員 町は社協に多額の補助金を出しています（年間1200万円）。主体的に原因究明に携わるべきと思います。町の補助金交付規則では、町が交付

先の不具合には介入できるとあります。もう少し早めに関与していれば、不祥事も防げたのではないかと考えられます。

町長 社協の運営費のほとんどが町からの補助金と町民からの寄付金であることを考えると、町はもっと積極的に関与すべきだと思います。組織の要の事務局長の長期不在も憂慮すべき事態と考え、人事体制の立て直しに協力は惜しみません。



社協事務室

議員 職員の頻繁な入れ替わりの原因にパワハラがあるのではないかと指摘もあります。今後、補助金交付対象事業所に、昨年町が設定したようなパワハラ防止策をとることを提案します。

町長 しっかりと勉強してみたいと思います。

生活密着インフラの将来像

議員 JA黒坂支所、さくらホールの撤退に見られるように、町民の生活に密着したインフラの先行きが危惧されます。役場等の公的な支援が必要だと思います。

町長 人材育成が最重要課題と考えます。情報アンテナを高くして、過疎の先進地域の事例を参考にしたいと思っています。



まめなか屋、公的支援の先がけか



中原 信男議員

Q 新型コロナワクチンの接種体制は

A 万全を期して対応する

議員 日野町における新型コロナワクチン接種の体制と今後について、接種は国の重要なプロジェクトであり、体制を整え円滑に推進できるように努めていただきたい。ワクチン接種のスケジュールについて、変更があるのかお聞かせ下さい。

町長 2月16日の臨時議会でお示ししましたスケジュールにつきましては、ワクチンが早期に十分

な確保ができない状況となっておりまして、高齢者の方の接種につきましては、5月8日土曜日からスタートする予定で、今、準備を進めているところでございます。

議員 ワクチン接種の順序で、基礎疾患のある方はどのような病気が基礎疾患なのかお聞かせ願いたい。そして、その予約方法はどのようにすればよいのか伺います。

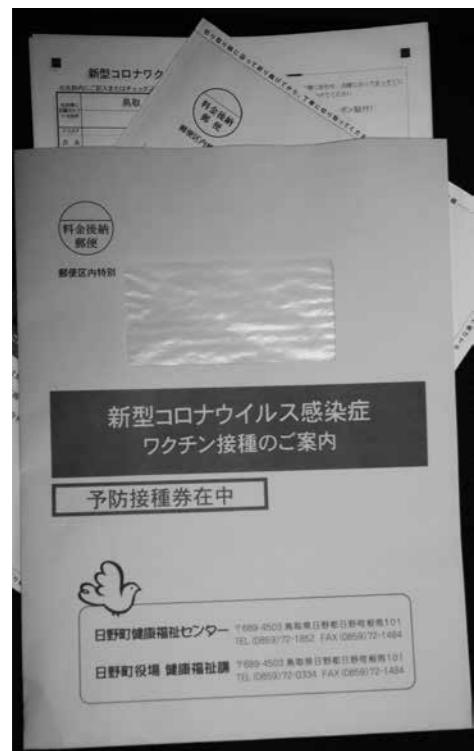
町長 基礎疾患を有する方の定義につきましては、慢性の呼吸器の病気、心臓病、腎臓病、肝臓病、インシュリンや飲み薬で治療中の糖尿病、血液の病気、治療中の悪性腫瘍を含む免疫の機能が低下する病気の治療を受けている方が対象となります。予約については、接種券送付後、ワクチン接種予約専用ダイヤルにて受付をしたいと思えます。



日野病院発熱外来棟

議員 ワクチン接種は強制ではなく各個人の任意によるものですが、町としても接種率を上げることは重要な事だと考えますが、町長の認識を伺います。

町長 高齢化率が50%を超える本町において、重症化リスクの軽減、感染拡大防止の観点から、接種率を上げることは非常に重要であると認識しており、9割程度の接種率を目標としたいと考えています。



ワクチン接種の予約票





梅林 敏彦議員

Q 関係人口の創出と発信力のアップを

A 地域プロジェクトマネージャーについて研究する

議員

黒坂小学校廃校、JA黒坂支所閉鎖と地区住民にとって不安なニュースが続いています。この不安を跳ね返す黒坂振興策を考えていますか。また、菅福地区での「小さな拠点づくり」事業を提案されたが、これを黒坂地区を含む町全域に広げていく構想はありますか。

町長

「黒坂にぎわい創出事業」を新年度予算で提案しました。「小さな拠点づくり」は、菅福地区を先行モデルとして今後方向性を考えます。

議員

国は人口減対策として、関係人口の創出に力を入れている。関係人口とは「町外に住んでいても、その町と継続的に関わる人々」のこと。関係人口創出のために、町はこれまでどんな施策を取ってききましたか。

町長

ふるさと住民票制度を取り入れ、これまで町外から550人の登録があります。また共生の里事業や新年度には同窓会開催への助成を予定しています。



本通りにも人影がない黒坂の町

議員

ふるさと住民に登録しただけでは関係人口とは言えません。日野町と関わりたいと感じてもらうには、全国に向けた強い発信力を町が持つことが必要です。

町長

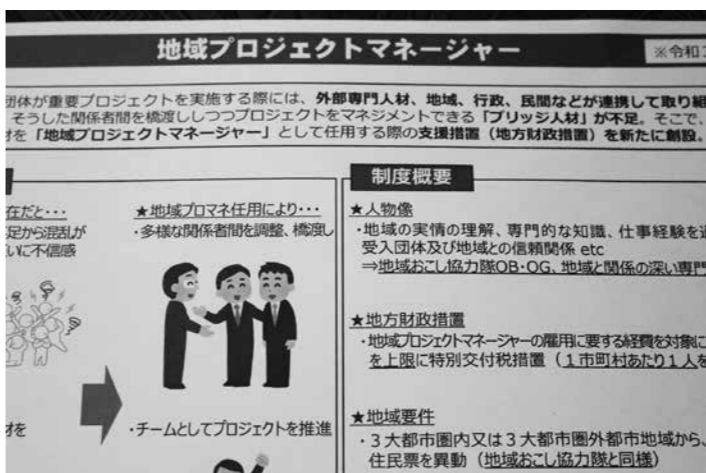
発信力レベルについてはまだまだだと考えており、現在、情報発信を担う地域おこし協力隊員を募集しているところです。

議員

総務省は令和3年度から地域プロジェクトマネージャーという制度を始めます。地域づくりの経験とノウハウを持つ人が対象で、情報発信チームのリーダーとして採用できる絶好の制度では。

町長

前向きに研究し検討します。



地域プロジェクトマネージャーの紹介チラシ（総務省製作）



佐々木 求議員

Q 集落支援員の配置をどのように考えておられるのか

A 地域や自治会の実情に応じた配置を考えたい

議員

集落支援員はフルタイムで何人いれば全町をカバーするかが可能と考えられるか。集落支援員を配置し、事務所を構えるとしていますが、具体的にはどこにどの程度を考えておられるか伺います。

町長

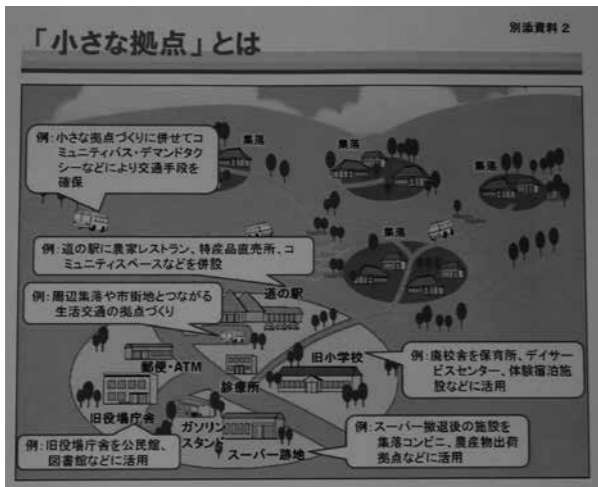
旧町村・旧小学校区の範囲を単位に、廃校舎や遊休施設を活用し、地域の住民や行政と連携した集いの場の開設をしていただくなど、地域や自治会

の実情に応じた配置を考えたい。

町創生戦略は集落機能の維持を基本目標に掲げています。今後も必要なサポートを続けます。

令和3年は菅福地区で小さな拠点事業を開始し、事務所は上菅駅前設置、まず兼任の支援員を配置、事業を進めます。

地域活動支援交付金については令和2年は33自治会から申請され、申請されなかったのは5自治会でした。



「小さな拠点づくり」のイメージ図

議員

鳥獣被害は深刻で、猪は年間250頭前後捕獲されています。新規ハンターの育成を掲げられていますが、高齢化に伴い激減しています。どのような対策と支援を考えているか伺います。

町長

本町の狩猟者登録は37人と半減し、平均年齢は63歳、50歳以上は9割近くです。このまま



捕獲された猪

は狩猟者はほとんどいなくなるのが懸念されます。

新規狩猟者参入を促進するため、銃免許取得に必要な経費の一部を助成します。広域連携での取り組みも視野に、来年度には日野郡3町の猟友会・農業委員会・県などで構成する日野郡鳥獣被害対策協議会で議論してみたいと考えています。



山形 克彦議員

Q 令和2年度財政推計を見て何か感じられることは

A マイナス部分についてこれはと感じている

一般会計の収支推計表(平成28年度から令和7年度)

年度	収入	支出	繰越金	繰上金	繰下金	繰越金	繰上金	繰下金
平成28年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
平成29年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
平成30年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
平成31年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和元年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和2年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和3年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和4年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和5年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和6年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0
令和7年度	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0

財政推計表

議員 今年度は8億4千万円もの多額の起債、いわゆる借金で、どのような計画に基づき借入額を決められていますか

町長 決して場当たりのなものではなく、デジタル無線、根雨地区雨水対策などの事業を進めるために起債を使用しています。

議員 本町は平成17年度に財政破綻を表明しましたが、その原因は財政規模を鷓呑みにして起債という借金に頼り事業を進めたことが原因ですが、適正な起債の発行額は幾らとお考えですか。

町長 本町はそういう苦しい場面もあり、その反省の上に立って財政推計や指標を見比べ、判断をするようにしています。

議員 起債の発行額は3ケ年で15億5千万円、単年度で8億4千万円となっていますが、この額の見解についてはいかがお考えですか。

町長 多いとか少ないのではなく取り組まなければならぬ、その財源に充てたと言うことです。

議員 本町の財政力指数はご存知ですか。



安達 幸博議員

Q 事業分散は本末転倒

A 重層的、補い必要



ひの防災福祉コミュニティセンター(日野町開発センター2階)

町長 福祉と防災が連携した事業を目的に、山村開発センター内に事務所を設け、ひのぼらねつとに運営を委託します。ひのぼらねつとは広く住民の方に知られるボランティア団体です。

議員 審議中の令和3年度予算に「ひの防災福祉コミュニティセンター」の設置と関連予算221万円が計上されています。設置の目的を尋ねます。

議員 わかりました。その委託事業から町の直接委託事業への変更に伴う、議員が代表の組織が町から受託するという町倫理条例上の懸念も払拭されたわけですね。それは重要なことです。

町長 前代表は昨年10月に退任され、その後現在の代表に変わられました。

議員 代表の方の交代はありましたか。



義務教育学校の建設予定地(根雨小学校グラウンド)

町長 本町に疎い部分でありますが0.16くらいだと思います。

議員 直近の数値は0.18で非常に脆弱と言うことですが、令和2年度版財政推計を見られて何か感じられることはありますか。

町長 推計表で歳出入が差引でプラスのものが令和5年度からマイナス

議員 義務教育学校の開設に伴い、校舎を増築するなど多額の費用をかけないで今ある校舎を有効に活用されてはいかいですか。

町長 教育委員会からの具申もあり、今の形というところで進めたいと思っています。



日野町社会福祉協議会

町長 社協の役割は、地域支え愛マップの全自治会作成を普及啓発する。支え愛マップ作成を通じ災害発生時の地域課題を町と情報共有する。災害発生時の災害ボランティアセンター運営を行う等です。ひのぼらねつとは、社協にとつて無くてはならない存在です。

議員 同じ目的の事業を社協に1200万円、ひのぼらねつに221万円を補助し、2つの団体に担ってもらうことが3千人の小さな町で必要でしょうか。そんな余裕ありますか。

町長 防災・減災、地域福祉の向上・推進は、重層的なチャンネルで互いに補うことが必要だと考えます。



日野に生きる

第3回 日野町猟友会

～心は今も少年王者～

日野町に住む人々の暮らしと連想をテーマにお届けする連載です。



「冬の狩猟解禁期間とそれ以外の有害獣駆除期間を合わせ、日野町で捕獲される猪と鹿の数は今では年間500頭を超えます」（日野町猟友会の白石賢一会长）

猪・鹿の生息数は年々増えており、それにつれて農地や農作物の被害も拡大しています。

こうした被害を押しとどめようと、日夜、有害獣に立ち向かう男たちがいます。日野町猟友会の37人のハンターたちです。

「要するに、少年王者に憧れたんだね」

猟師になろうとした最初の動機を聞くと、近江の久留馬繁さんはこう答えまし

た。久留馬さんは猟友会の黒坂地区長です。

アフリカのジャングルを舞台にした山川惣治原作の絵物語『少年王者』が、全国の少年読者を席巻した昭和20年代、日野の山奥に育つ男の子たちの遊びは川に潜って魚を突き、山に入ってターザンごっこや秘密基地ごっこをするこ

とでした。

だから必需品は、モリや弓矢を作る折り畳み式のナイフ、肥後守。少年王者がいつも腰に差していた短剣とはだいぶ違っ

「その松の木の前を通るたびに、これがシゲちゃんが残めた松の木だ、とからかわれて、悔しい、悔しい」

トラック運転手だった久留馬さんは、昼食に入った食堂で猪の剥製を見つけた。以来、毎日のようにそ

た。久留馬さんですが、少年王者への憧れは生き続けま

「ナイフの研ぎ方は、誰にも負けなかった」

やがて成人した



地域のために今日も出動！（右が久留馬さん）

久留馬さんですが、少年王者への憧れは生き続けま

20歳を過ぎ、先輩に連れられて山に入るようになりました。

ある日、ついに目の前に猪が。引き金を引いた！轟音と共に弾け飛んだのは、二の腕ほどの松の木でした。

「額の一点に狙いを定めるのは難しい。そのうち気がつく。正面からじゃなく、側面から心臓を狙えばいいんだと」

そして、忘れもしない、その

の日はやって来ます。

雪山に入ると猪の足跡が。獣道と同じように、歩いた跡をまた引き返してくるのは、足跡を跨ぎ、木化けて待つこと2時間。

と、猪が戻って来た。大きい。正面から突っ込んで来る。20メートル、10メートル・まだ撃たない。とことん引きつける。5メートル、4メートル・目が合った。その瞬間、猪はくると真横に方向を変えた。標的が大きくなった。今だ！

銃弾は心臓を貫きました。「あの一部始終は、今でも鮮明に思い出すことができます。一生、忘れられん」

きつと、猟友会のメンバー全員が、こうした熱い想いと忘れられぬ体験をされていることでしょう。

猟友会会長の白石賢一さんによると、日野町猟友会は今、多くの課題を抱えています。高齢化対策の他にも、解体後の処分困難さをどう解決していくかなど、議会としても考えなければと強く思わせられる取材でした。

あとがき

春を迎え、マスクをはずして笑い合える日はいつなのかと、待ちわびておられることと思います。我が町においてもワクチン接種が始まります。ワクチンの効果が、全町、全国、そして全世界の人々に1日も早く行き渡ることを願います。

本年度は、本町においても新しい事業がいくつかスタートします。

鶉の池キャンプ場の施設整備と有料化、小さな拠点づくり、日野町未来づくり事業協同組合、がんばる地域プランに基づく特産品振興と販路拡大など、多彩に展開されます。ご期待ください。

（梅林敏彦 記）

- 議会広報常任委員会
- 委員長 金川 守仁
 - 副委員長 梅林 敏彦
 - 委員 佐々木 求
 - 委員 中原 信男
 - 委員 松尾 信孝
 - 委員 中山 法貴

